

01

10月2023

神様のなさることは時にかなって 麗しい ~今日を生きる

by NCM2 CHOIR

全2page



10年ぶりのクラス会が東京であり、それに合わせて帰日しました。10年前は受けもちの茅野友子先生が78歳でした。10年経って先生は88歳になられたのですが、かえって私達よりもお若くみえました。私達の学年は4クラスあったのですが、ほかのクラスの担任の先生はみなさん亡くなられているので、今回のクラス会には他のクラスの方々もジョインされました。

集まったのは26名、東京吉祥寺の中華レストランでした。マスクをしている方は全く誰だかわからないくらい面変わりしていましたが、話し出すと昔の高校生です。

みなさんがいろいろな人生を送られてもう人生の黄昏を迎え、多くの方々が未亡人になられていました。そこで語られた先生のメッセージに私が題をつけるとしたら、「今日を生きましよう」という題になると思いました。

先生は「みなさんは私が高校で教えていたころは、聖書の伝道の書に“**あなたの若い日にあなたの創造主を覚えよ**”という言葉がありますが、そのときにはきっと多くの方がそれに気づかなかったのではないのでしょうか。」で始まりました。

先生で自身が今年で主人をコロナ禍で亡くされたということです。でも先生はやはり聖書の伝道の書の「神のなさることは皆その時にかなって美しい」という箇所から振り返るとすべてが神様の時として受け取ることができる、ご主人が亡くなられたことも静かに“**神様の時**”としてとらえていらっしやいました。そして最後に詩編90篇を引用されて「さあ、残された日々を生きましょう」と語ってくださったのです。

これから10年経ったら天国でのクラス会になるかもしれません。
ミッションスクールで毎日の礼拝を強制的に守らされていた生徒たちに、そこで種が撒かれたのですね。多くの方々がクリスチャンになっていました。
ハレルヤ

竹下弘美



折尾クリスチャンチャーチ

住所 〒807-0873

福岡県北九州市八幡西区藤原 2-12-6

メール oriochurch@outlook.jp

電話&FAX 093-692-9200 (9:00~13:00) URL <http://www.oriochristianchurch.net>